

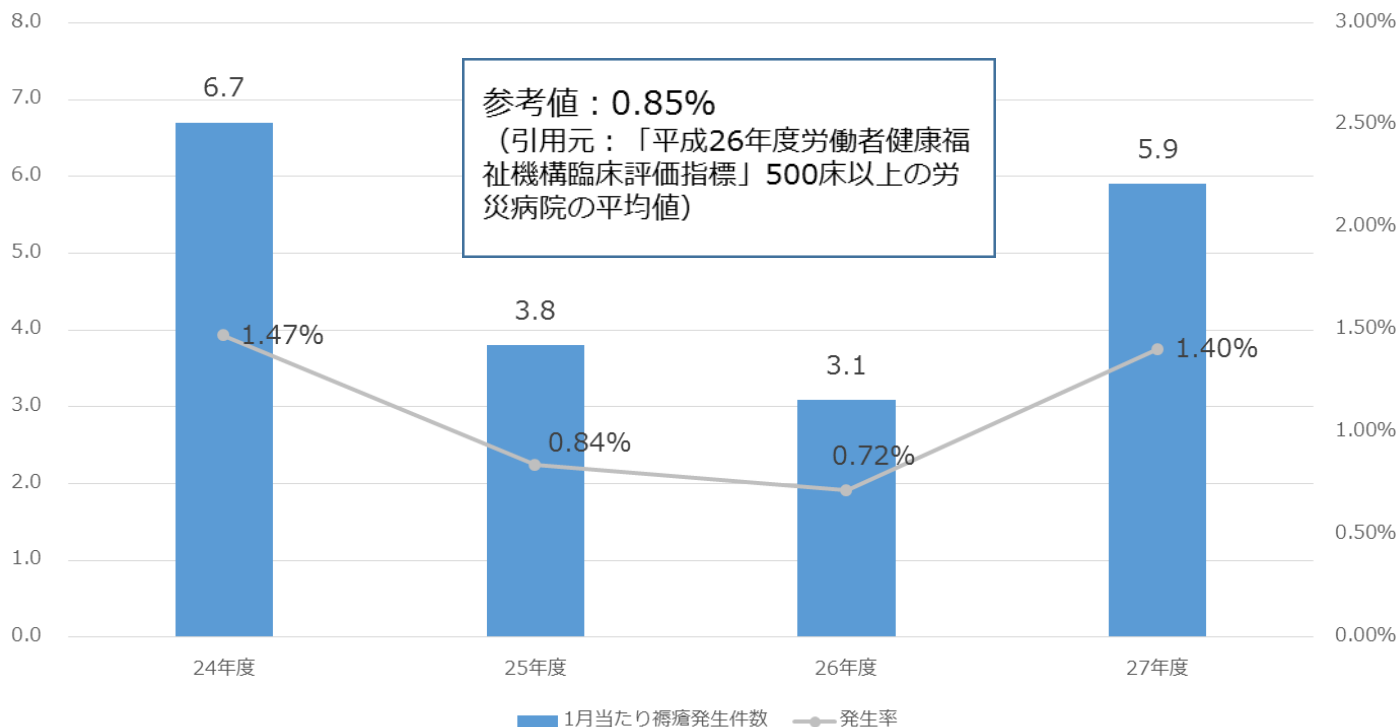
## 12 褥瘡推定発生率

### 指標の解説

- 褥瘡は、患者のQOLの低下をきたすとともに、在院日数の長期化や医療費の増大に繋がるため、褥瘡予防対策は、提供する医療の重要な項目の1つとして、診療報酬にも反映されている。
- 発生率が低い場合には、患者のQOL向上だけでなく、効率的な医療を提供していると評価できる。

分子：調査日に褥瘡を保有する患者数－褥瘡保有が入院時に記録されていた患者数(1月当たり)

分母：1月当たり入院患者数



27年度は、対26年度で倍増する結果となった。今後、褥瘡対策チームを中心とした褥瘡予防・管理の取組みを強化する必要がある。